

(別紙)

# 評価細目の第三者評価結果（保育所）

※すべての評価細目（48項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

### I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 理念・基本方針を文書化し、職員への周知やホームページ等にて公表しています。また、入園時には保護者に対して、理念・基本方針等について説明しています。	

### I-2 経営状況の把握

	第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 国・県・市からの通知や保育三団体（全国保育協議会・日本保育協会・全国私立保育連盟）からの全国動向の文書等を参考に、地域の保育状況について把握・分析に努めています。また、顧問税理士による収支状況の分析等により経営改善に努めています。	
I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a・Ⓑ・c
<コメント> 職員や保護者の意見をもとに経営課題を把握し、理事会や評議員会にて課題解決に向けて検討しています。必要事項については全職員へ更なる周知が望まれます。	

### I-3 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・Ⓒ
<コメント> 長期展望はあるものの、中・長期の事業・収支計画が作成されていません。今後、具体的な事業計画・収支計画づくりに取り組むことで、実現可能性を高められることを期待します。	

I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・㉔
<コメント> 当年度の課題を踏まえて、次年度の事業計画を作成して改善に取り組んでいます。中・長期事業計画を作成することで、目標達成に向けて今年度取り組むべき事業とは何かについても明確に盛り込まれることを期待します。	
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉑・b・c
<コメント> 事業計画の策定では、各行事や役割を職員が分担し、具体的な取り組みが組織的に行われています。	
I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・㉒・c
<コメント> 近年導入した保育システムにより、保育園からの連絡や情報提供、保護者からの連絡や意見等に活用しています。保育システムをさらに有効活用し、保育園の事業計画についても保護者と情報共有する取り組みを期待します。	

## I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

	第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	
I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
<コメント> 当園の職員は、「保育所保育指針」に基づいた保育を心がけ、日常的に振り返りを行うことでPDCAを回しています。	
I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
<コメント> 日々の課題はできるだけ早い改善を目指して対応しています。また、保育システムにより情報の共有を図り、計画・実践・評価・改善を繰り返しています。	

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

## Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
Ⅱ-1-(1)-①	施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を促している。	㉠・b・c
<p>〈コメント〉</p> 職務分掌表を作成し、業務の分担を明記しています。また、災害時に備え、事業継続計画（BCP）を作成して非常時に備えています。		
Ⅱ-1-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>〈コメント〉</p> 国・県・市および、保育三団体からの通知等を理解するとともに、様々な情報収集を心がけ、職員に周知が必要なものについては情報共有に取り組んでいます。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
Ⅱ-1-(2)-①	保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>〈コメント〉</p> 園長は、保育の質の向上を責務と考え、職員に対して研修参加を推奨したり、他園での取り組み事例を紹介しながら、正しい方向性を示しています。		
Ⅱ-1-(2)-②	経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<p>〈コメント〉</p> 園での人事・労務に関しては顧問社労士に、経営全般に関しては顧問税理士等に相談し、具体的な業務改善に取り組んでいます。また、保育システムを導入することで、保育支援の充実や、職員の業務効率化に向けて取り組んでいます。		

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
Ⅱ-2-(1)-①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・㉠・c
<p>〈コメント〉</p> 「人材計画」を策定し、採用計画や人員体制、人材育成の基本的な考え方を明記しています。体制としてフリーの保育士2名を配置して対応していますが、職員アンケートからは、さらに充実した体制の整備を望む声が見られます。		
Ⅱ-2-(1)-②	総合的な人事管理が行われている。	a・㉠・c
<p>〈コメント〉</p> 主な人事基準については就業規則に明記されていますが、人事考課に関する基準はありません。現状、主任・事務員の役職者が不在です。今後、役割や権限移譲を適切に配分することで人材の育成を図り、園全体としての組織力の向上を期待します。		

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
Ⅱ-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a・ <b>⑥</b> ・c
<p>〈コメント〉</p> <p>園では、職員面談や日々の業務の中で相談や意見を聞きながら、働きやすい職場改善に取り組んでいます。また、ICTの導入による業務効率化に取り組み、会議時間の短縮、残業時間の削減など、働き方改革を推進しています。ただ、職員の昼休憩に関して、各人が確実にとれるように、休憩スペースの確保等の環境改善が望まれます。</p>		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
Ⅱ-2-(3)-①	職員一人ひとりの育成に向けた取り組を行っている。	a・ <b>⑥</b> ・c
<p>〈コメント〉</p> <p>園長は、職員からの相談やアドバイスについて丁寧に対応し、常にコミュニケーションを図るようにしています。今後は、そのような機会を生かし、個々の職員の人材育成につながるような目標設定を取り入れるなど、更なる取り組みを期待します。</p>		
Ⅱ-2-(3)-②	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・ <b>⑥</b> ・c
<p>〈コメント〉</p> <p>「園内研修年間計画」を策定し、内容の見直しも毎年行っています。また、県主催の「キャリアアップ研修」にも職員の積極的な参加を推奨しています。</p>		
Ⅱ-2-(3)-③	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	<b>⑥</b> ・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>外部研修についても随時職員に情報提供し、研修に参加し易いように職員配置に配慮しています。また、新任保育士には、県社協が実施する「元気アップ研修」に派遣するなど、様々な研修の機会を提供しています。</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
Ⅱ-2-(4)-①	実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取り組をしている。	a・ <b>⑥</b> ・c
<p>〈コメント〉</p> <p>実習生に関しては、「保育実習実施要項」を作成して、積極的に受け入れています。実習生に対する指導プログラムやマニュアルを整備することで、統一した指導方法を明示し、理解しやすい研修が行われることを期待します。</p>		

## II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
II-3-(1)-①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・ <b>③</b> ・c
<p>〈コメント〉            保育園の理念や基本方針、現況報告等をホームページにて公表しています。また、「あけぼの保育園・苦情解決の仕組み」を作成しています。保護者に対して、保育システムにより苦情内容とその対応について情報公開しています。今後は、周辺地域への情報発信にも取り組むことを期待します。</p>		
II-3-(1)-②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	<b>③</b> ・b・c
<p>〈コメント〉            顧問税理士による月一回の月次監査では、専門的な立場からの会計指導を受けています。また、当法人の監事の一人が税理士ということもあり、随時相談したり支援を受ける環境にあります。</p>		

## II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
II-4-(1)-①	子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・ <b>③</b> ・c
<p>〈コメント〉            園児が散歩に出かけたときに、地域の方々と挨拶を交わしたり、地域の情報提供に協力しています。今後は、地域の方々と子どもとの交流の機会を設けるなど、園と地域との良い関係づくりができるような取り組みを期待します。</p>		
II-4-(1)-②	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・ <b>③</b> ・c
<p>〈コメント〉            ボランティアの申し出に際し、内容をよく打ち合わせて受け入れています。今後は、「ボランティア受け入れマニュアル」を作成し、申込書や守秘義務の誓約書などを整えるなど、受け入れ体制の整備を望みます。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4-(2)-①	保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・ <b>③</b> ・c
<p>〈コメント〉            必要に応じて、市役所（発達相談・虐待相談等）・警察署（交通安全教室・不審者対応訓練等）・消防署（消防訓練等）・嘱託医・園児が入学する小学校等の関係機関と適切に連携しています。今後は、定期的な情報交換や地域の課題解決と一緒に取り組むなど、更なる連携に取り組まれることを期待します。</p>		

Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
Ⅱ-4-(3)-①	地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている	a・ <b>①</b> ・c
<p>〈コメント〉</p> <p>園では、月1回の園庭開放を実施したり、保育園の施設見学の際に保護者から、保育に関する相談に応じることはあるものの、なかなか地域の福祉ニーズ等を把握する機会はないようです。園での行事等の機会を活用したり、地域の団体と情報交換するなど、工夫した取組を期待します。</p>		
Ⅱ-4-(3)-②	地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・ <b>②</b> ・c
<p>〈コメント〉</p> <p>園庭開放の際に育児相談があれば対応したり、近隣のゴミ拾い、保育園駐車場の一部を地域住民の日常通路としての開放などの取組を行っています。今後は、更に保育に関するノウハウなどを生かした公益的な取組にも期待します。</p>		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

## Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>園の基本方針として「子ども一人一人の人格を尊重して、保護者及び地域の方々から信頼される保育園を目指します」と掲げ、全体的な計画にも明文化しています。職員に対しては、保育システムにより周知に取り組んでいます。更に組織的な取り組みを望みます。</p>	
Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>職員アンケートから、プライバシー保護に対する意識は高いことが伺えます。しかしながらマニュアルは整備されていません。職員参画により、園として統一した支援方法の共通認識が持てるマニュアル作りを期待します。</p>	
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。	
Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>園の理念や基本方針等をホームページ等で情報発信しています。また、施設見学の希望に応じて、パンフレットや園内の配置図等により必要な情報を説明しています。</p>	
Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育の開始や変更に際しては、保育システムにより随時連絡しており、保護者アンケートでも概ね理解を得られていることが伺えます。</p>	
Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>保育所等の変更の際に引き継ぎ書が必要な場合には、保護者の同意のもと、すぐに作成できる体制を整えています。</p>	
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(3)-① 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>保護者に対しては、年1回の個別懇談会を開催し、保護者からの要望があれば都度、懇談会の機会を設けています。また、保護者アンケートも年1回実施したり、すべての保護者と保育システムで情報交換しています。</p>	

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		㉠・b・c
<p>〈コメント〉          苦情解決の体制を整備し、園内にもポスター掲示されています。また、日々の保護者からの意見については、保育システムにより苦情内容とその対応について情報公開しています。</p>		
Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。		㉠・b・c
<p>〈コメント〉          送迎時には子どもの様子を職員が伝えることで、保護者とのコミュニケーションが図られています。また、保育システムでも子どもの様子を伝えており、保護者からは概ね理解を得ています。保育システムを活用して何でも言える環境にあります。</p>		
Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		㉠・b・c
<p>〈コメント〉          日々の保護者らの意見については迅速に対応しています。また、その対応内容については保育システム等で情報公開しています。</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。		a・㉠・c
<p>〈コメント〉          全職員で安全対策に取り組んでいます。「ヒヤリハット」、「事故報告書」は、保育システムにより、職員に周知して再発防止に取り組んでいますが、「ヒヤリハット」と「事故報告書」との判断基準について再検討が望まれます。</p>		
Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。		㉠・b・c
<p>〈コメント〉          全職員で保健衛生に取り組んでおり、基本の感染症対策は日々継続してチェックしています。保護者には感染症罹患の場合の登園のめやす、日々の園児の感染状況等を保育システムにて配信しています。</p>		
Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。		㉠・b・c
<p>〈コメント〉          防災計画に沿って避難訓練を実施しています。「備蓄リスト」を整備し、アレルギー児対応食も保存しています。保育システムを活用して職員・保護者・子どもの状況を相互に把握できる環境にあります。また、BCPを作成し災害時に備えています。</p>		



## Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
Ⅲ-2-(1)-①	保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・ <b>㉔</b> ・c
<p>〈コメント〉            保育士の担当年齢が固定しないようにすることで、保育実践における画一化を回避し職員の人材育成に繋げています。ただ、標準的な実施方法を文書化したマニュアルなどの文書化が不十分です。マニュアルを整備することで、基本となる統一した保育方法について職員が認識し、実践されることを期待します。</p>		
Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。		a・ <b>㉔</b> ・c
<p>〈コメント〉            日々、クラスでの振り返りに合わせて園全体の実施方法の見直しを常に行っているとのことですが、その内容をマニュアルとして文書化されることを期待します。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ-2-(2)-①	アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。	<b>㉔</b> ・b・c
<p>〈コメント〉            担当保育士が作成した指導計画を保育士相互にチェックし、必要な場合には市役所の巡回相談を依頼して保育の内容・方法の見直しを行うなど、状況により関係機関と連携した取り組みが行われています。</p>		
Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。		<b>㉔</b> ・b・c
<p>〈コメント〉            指導計画の評価見直しについては定期的にPDCAを実施しています。また、保育システムで見直し内容を全職員が閲覧でき、前年の計画を参考にしたり各年齢の繋がり等、相互に情報交換できる体制が整えられています。</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ-2-(3)-①	子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	<b>㉔</b> ・b・c
<p>〈コメント〉            保育システムの記録フォームに従って、保育の実施状況が適切に記録されており、職員間での情報共有が行われ、必要に応じて職員へのアドバイスや指導が行われています。</p>		
Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。		<b>㉔</b> ・b・c
<p>〈コメント〉            「個人情報保護マニュアル」を整備しています。子どもや保護者の写真等、個人情報の取扱いについて職員への周知が図られ、パソコンのデータ管理も徹底されています。</p>		

## 評価対象Ⅳ 三重県独自基準

## Ⅳ-1 地域項目

		第三者評価結果
Ⅳ-1 地域に開かれた施設運営が適切に行われている。		
Ⅳ-1-①	子育て経験者との連携がとれている。	a・b・㉔
<p>〈コメント〉            地域の高齢者と交流する定期的な機会は無いです。今後は、地域の施設等との連携を期待します。</p>		
Ⅳ-1-②	子供の安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。	a・㉕・c
<p>〈コメント〉            地域住民からの苦情・相談等に対しては、迅速に対応・改善しています。地域住民から、安全についての情報を提供していただくことはあります。今後は更に、地域との交流機会を設けることで、地域で子どもを見守る協力体制の構築を期待します。</p>		
Ⅳ-1-③	地域の環境保護に貢献している。	㉖・b・c
<p>〈コメント〉            職員により、近隣のごみ拾いや草取り（園舎周辺）などを積極的に行い環境美化に貢献しています。</p>		